

明るい未来を祈念して 新春のつどいを開催

1月11日、とねミドリ館で新春のつどいを開催し、国・県・市議会議員など408人が出席しました。
針谷市長による年頭のあいさつの後、市政の発展に功績のあった功労者21人の表彰と市のために金品などを寄付された12人へ感謝状を贈呈。式典後には古河大使である春風亭柳橋さんによる落語「御神酒徳利」が披露され、会場は笑いに包まれました。
また、出席者が互いに新年のあいさつや情報交換を行うなど、和やかに談笑する様子がみられ、有意義なひとときとなりました。



▲式典で表彰された市政功労者の皆さん

市政功労者(順不同・敬称略)

●自治功労	
高橋勝則(西牛谷)	県議会議員
稲葉貴大(前林)	市議会議員
落合美代子(高野)	農業委員
野口菊一(女沼)	固定資産評価審査委員
山腰すい(尾崎)	同上
須藤恵子(東本町)	統計調査員
須田昭二(錦町)	自治会長
横瀬一男(尾崎)	行政区長
野本賢一(女沼)	消防団本部員
中村三千春(諸川)	消防団員
飯島康雄(諸川)	同上
五十畑秀俊(東)	同上
●教育功労	
前澤宏忠(東)	学校医
岡安政夫(下辺見)	スポーツ推進委員
関直美(駒羽根)	図書館協議会委員
●福祉功労	
草間義夫(南間中橋)	民生委員児童委員
今井輝勝(中田)	障害者自立支援協議会委員
大場耕一(栃木県)	介護認定審査会委員
●保健衛生功労	
佐賀岳(長谷町)	予防接種委員会委員
秋葉真佐子(東本町)	同上
梅田潤一郎(久能)	同上

まちの話題 Report!

巡る門には福来る 7000歩で歩ける 古河七福神めぐり

1月7日、古河駅西口周辺に点在する9カ所の寺社を巡る古河七福神めぐりが行われました。
市内外から多くの巡拝者が訪れ、約2時間(3.5km)のコースを自由に参拝。1年の幸福や無病息災を祈願するため、長い行列を作りました。また、各寺社では地域の人たちが甘酒などで巡拝する人たちへおもてなしを実施。多くの方が体を温め、次の参拝先を目指しました。



▲恵比寿様が祭られている蛭子神社を巡拝する参加者

さらなる飛躍を期待して 染谷香予さん・真有美さん 母校で児童たちと交流

12月20日、空手競技で活躍された染谷香予さんと妹の真有美さんが母校の古河第三小学校を訪れ、児童たちと交流しました。
世界を舞台に活躍した経験を交え児童たちにメッセージを送ったほか、迫力ある組手を披露。児童たちから心のこもった応援と花束が贈られると、2人は嬉しそうにほほ笑んでいました。



▲ステージ上で実演を行う香予さん(左)と真有美さん(右)

市民芸術鑑賞の集い 東儀秀樹トーク&ライブ



▲筆簾の豊かで力強い音色を披露する東儀さん

12月16日、野本電設工業コスモスプラザに雅楽師の東儀秀樹さんを招き、第35回古河市民芸術鑑賞の集いが開催されました。
雅楽に欠かせない「笙」「筆簾」「龍笛」を使った楽曲を、分かりやすいトークを交えながら披露。354人の観客は平安時代から受け継がれる雅な音色に魅了されていました。

各国の人々と異文化交流 ウインターフェスティバル 2023

12月10日、とねミドリ館でウインターフェスティバル2023が開催されました。
会場には約250人の外国人や市民などが来場し、各国のブースや民族衣装紹介ショーなどを鑑賞。また、外国人による日本語スピーチやバンブーダンス等が披露されるなど、世界各国の言語や文化に触れる国際色豊かな1日となりました。



▲各国の華やかな民族衣装が会場を彩りました

ペットボトルキャップが「宝物」に ZOZOTOWN × FREAK'S STORE ビーズワークショップ体験



▲ビーズアーティストと一緒に楽しみながら制作しました

12月16日に“The Camp” FREAK'S STOREで、環境に配慮した取り組みの一環としてアクセサリー作りのワークショップが開催されました。
市内、小中高等学校の児童生徒がペットボトルのキャップを使用して、ブレスレットやキーホルダー作りに挑戦。環境との関わり方について理解を深めながら、自分だけの作品を制作しました。